

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和7年12月24日
袋井市長定例記者会見資料
企画部多文化共生推進課

袋井市主催「ふくろい多文化、そうか！」プロジェクト
「世界！びっくり・ふしき・ほっこりエピソード展」を開催します
～袋井でみつけた、リアルであたたかいエピソードを紹介～

- ◇本市に暮らす外国人市民等から寄せられた、日々の暮らしにあふれる「驚き」、「親しみ」、「戸惑い」、「勇気」など、リアルであたたかいエピソードをパネルで展示する。
- ◇展示するエピソードは、75点。日本人と外国人によるワークショップや、市内の外国人雇用企業、日本語学校、高校などに通う従業員や学生から700点以上寄せられたものから選定した。

【概要】

1 展示会名

袋井市主催「ふくろい多文化、そうか！」プロジェクト
「世界！びっくり・ふしき・ほっこりエピソード展」



2 展示日時と会場

2026年1月24日（土）～1月25日（日）10:00～18:00 ららぽーと磐田（中央広場）

※「磐田・袋井・掛川インターナショナルフェスタ」の中で実施。

2026年2月11日（水）～2月25日（水）9:00～22:00 月見の里学遊館 ※木曜日は休館

2026年2月28日（土）～3月15日（日）9:30～17:30 袋井図書館 ※月曜日は休館

2026年3月16日（月）～3月27日（金）8:30～17:15 袋井市役所（ディスプレイ投影）

3 展示会の目的

外国人市民が毎年増加している中、「多文化共生」という言葉の認知状況を調査（※）したところ、6割の日本人市民は「言葉だけ知っている」または「知らない」と回答した。そこで、この展示を通して、人々が互いの文化的な差異を認め合い、「多文化共生とは そういうことか！」と体感し、相互理解を深める機会を創出する。

※多文化共生に関する日本人市民意識調査・外国人市民実態調査（2022年度実施）

4 展示物の例



展示物には分かりやすいように写真やイラストを添えている。プロジェクトに賛同した市内企業、日本語学校、市民等に写真のモデルやイラスト作成などで協力をいただいた。

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 多文化共生推進課 多文化共生係（担当：青山）

電話：0538-44-3138 FAX：0538-43-2132 メール：tabunka@city.fukuroi.shizuoka.jp



世界! びっくり・ふしき・ほっこり エピソード展

こども園で挨拶し合う
ブラジル国籍のママは、
ビッグデーで会った時、
いつも迷わず
ハグしてくれる

日本／30代 主婦

袋井で暮らす外国人市民の日々の暮らしの中には、
「驚き」、「親しみ」、「戸惑い」、「勇気」など、
リアルで、あたたかいエピソードが あふれています。
市民の皆さんから寄せられた
「世界!びっくり・ふしき・ほっこり」エピソードを
各地で展示します!

日時
会場

1月24日(土)▶1月25日(日) | 10:00~18:00 | ららぽーと磐田 (中央広場)

2月11日(水)▶2月25日(水) | 09:00~22:00 | 月見の里学遊館 ※木曜日は休館

2月28日(土)▶3月15日(日) | 09:30~17:30 | 袋井図書館 ※月曜日は休館



たぶんかきょうせい
多文化共生って
そういうことか!

©袋井市

いけたら行って
くるの? こないの?

インドネシア／20代 会社員

